令和2年度 課の運営方針書

企画部　情報企画課

1　課の運営方針

【課の使命】

先進的なICTを有効に活用し、地域の課題解決、市民の利便性や快適性の向上したまち「スマートシティ」実現に向けて取組みます。また、自治体業務への効果的で計画的なICT導入に努め、定型業務の効率化や経費削減を図り、持続可能な行政サービスを提供する「スマート自治体」への転換を進めます。

国の最も基本的な統計調査「国勢調査」をはじめ基幹統計調査の適切で円滑な実施や、行政が保有するデータの社会全体での利活用を促進します。

【課の目標】

①ICTを有効に活用して、地域の課題解決、市民の利便性や快適性が向上した「スマートシティ」実現に向けた構想の策定

②自治体業務に、AIやRPAなどのICTを効果的に活用した「スマート自治体」に転換し、定型業務における職員負荷軽減とコスト削減、働き方改革の推進

③4市1町（周南市、下松市、光市、柳井市、阿武町）による自治体クラウドでの基幹業務系や、内部情報系システムの安定稼働と適正運用

④国の最も基本的な統計調査である国勢調査の適切で円滑な実施

【働き方改革による業務改善等の取組】

・4市1町（周南市、下松市、光市、柳井市、阿武町）による自治体クラウドでの基幹業務系システムへの移行など、情報システムの最適化
・AIやRPAなどのICTを効果的に活用した「スマート自治体」に向けた取組みによる職員の負荷軽減とコスト削減、働き方改革の推進
・行政が保有するデータ利活用促進のため、積極的なオープンデータ化の取組みの一環として、山口県オープンデータカタログサイトの活用

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（ICT推進担当）　ICTを有効に活用したまちづくり「スマートシティ」の推進と、自治体業務にICTの効果的な利活用を行う「スマート自治体」の推進
（統計担当）　基幹統計調査の適切かつ円滑な実施や、行政が保有するデータの社会全体での利活用の促進

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	29 人	うち	正職員	10 人	・	会計年度任用職員	19 人

人件費	正職員	73,440 千円	会計年度任用職員	5,543 千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	87,974 千円	歳出予算額	451,350 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	9 事業

企画部　情報企画課

４　課の中期目標（優先順）　第２次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	９　都市経営 ３　効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 ７　ICT等の活用	ICTを有効に活用した「スマートシティ」及び「スマート自治体」を実現することで、地域のさまざまな課題解決と市民の利便性・快適性の向上に努め、持続可能な行政サービスを提供することができるまち。
2	≪その他≫ 基幹統計調査の実施	「国勢調査」をはじめ基幹統計調査を適切かつ円滑に実施するとともに、行政が保有するデータの利活用促進。 【統計調査】 〇国勢調査（基準日：１０月１日）　※10年に一度の大規模調査 〇工業統計調査（基準日：６月１日） 〇教育統計調査（基準日：５月１日） 〇経済センサス　※R３年６月１日実施に向けた事前準備
3	９　都市経営 ２　適正かつ透明な行政運営の推進 ３　情報セキュリティの確保	行政が保有する情報や情報システムの安全性を維持・向上するため、職員研修など人的セキュリティ対策や技術的対策等、総合的かつ体系的な情報セキュリティ対策を実施。